

デイサービスセンター みなくちみんなの家便り



2022年4月号

11年目がスタートしました!

おかげ様で「デイサービスセンター みなくちみんなの家」は、この 4 月で開所から 11年目の年を迎えることになりました。昨年度もコロナ禍の中、デイサービスの運営に ご協力頂き、ありがとうございました。

今年度も、皆さんが元気にご自宅での生活が続けられるように支援していきたいと思っています。ご利用者の皆さん、ご家族の皆さんの想いに寄り添えるよう努力していきますので、今後ともよろしくお願い致します。

じゃがいもを植 えて下さってい ます。





~お知らせ~

4月より新しい職員が2名 入職しました。 どうぞよろしくお願い致し ます。

今月の体操(階段昇降編)

お家の玄関の上がり框や車への乗り降りなど、段差のあるところを昇り降りするためには、片足立ちになり身体を持ち上げる力が必要になります。そのためには、『身体全体のバランスをとる力』や身体を持ち上げるために足以外にも『お腹やお尻の筋力』が大切です。

実際の体操の中では、前かがみになりお腹に力を入れながら足をゆっくり持ち上げる体操や、実際に立って片足立ちになる体操を行っています。外に出やすい季節なので、外で身体を動かす機会としても取り組んでいきます。



足をゆっくり持ち 上げる体操。 お腹と足全体に力 が入ります。



立って片足立ち の体操。実際に 立つことで体の バランスを鍛え られます。

管理栄養士の 栄養サポート ・・・ 近江ちいろば会 厨房管理栄養士 監修

昨年度は、『食べる』に関わるテーマを、取り上げました。今年度は実践・事例集として、高齢 者の方によくみられる食事(栄養)に関する相談内容や、一般的な事例を取り上げていきま す。高齢者の方の食事支援は、身体的な要因や、個人的な嗜好が食事(栄養)のケアに関わっ ており、解決策が一つではないことが特徴だと感じています。また、対象の方自身が調理を しないこともあり、周囲のサポートも必要になってくる場面が多くみられます。いろいろな 実践・事例に触れることで、食事(栄養)に関するケアの仕方を共有し、知識を増やしより良い ケアに活かしていただけると、幸いです。

【管理栄養士が助言するときに気を付けていること】

- ・入居者様の生活を維持するための、食を支援する職種である
- ・病院と同じ栄養ケアができないことが多い、という意識をもつ
- ・グループホームで実施できる内容を理解する
- ・入居者様やそのご家族様が望むことに向き合い、生活を支える視点をもつ 上記の点を意識して、グループホームでの実践につながる助言を行っています。 5月以降の内容は、下記の流れに添って実践・事例を掲載いたします。

相談から助言までの流れ:下記ポイントの確認や情報共有を行います】

ステップ(1) 事例の理解と確認(現場の目線)

- ◎食事の摂取状況、排泄状況、服薬状況、病識の有無、自立意欲、身体状況と機能向上、介護者 (職員)の状況、生活状況等を確認
- ◎入居者様、ご家族様の食事ケアに関するご意向(入居者様が自己判断することが難しい場合)
- ◎食事環境での支障がないかの確認
- ステップ② 課題を整理し改善可能なポイントを探る(管理栄養士の目線)
 - ◎対象者の方の食事の状況を確認
 - ◎介護者(職員)、または看護職員に毎日の生活状況を確認
- ステップ③ 実践可能な内容を取り上げ、経過をみる
- ◎栄養面だけでなく生活全般を踏まえた助言・指導を行う
- ◎入居者様の食事や体調の状況など実践内容の経過を確認する

入居者様、ご利用者様の食事(栄養)のケアに関しては、管理栄養士である 私もまだまだ経 験が少なく、日々勉強させていただく場面が多いです。ひとりでも多くの入居者様、ご利用 者様に寄り添いケアに関わらせていただき、栄養サポートを通じて事例・実践集を一年間発 信してまいりますので、よろしくお願いいたします。

おやつ作りの日

4月9日(土) ホットケーキ

4月22日(金) 花びら餅

4月27日(水) たこ焼き





1日(金)

8日(金)・16日(土)

社会福祉法人 近江ちいろば会 デイサービスセンター みなくちみんなの家 ホームページ https://chiiroba.jp/ 滋賀県甲賀市水口町本丸 2-54

介護の事なら「ケアプランセンター みなくちみんなの家」のケアマネジャーにご相談ください。 (月曜日~金曜日) 電話 0748-76-3090 FAX0748-76-3093

次月の内容

飲み込むまで に時間がかか る事例